

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-133474

(P2000-133474A)

(43) 公開日 平成12年5月12日 (2000.5.12)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

H 0 5 B 37/02

識別記号

F I

H 0 5 B 37/02

テームコード\* (参考)

E 3 K 0 7 3

D

G

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号

特願平10-309270

(22) 出願日

平成10年10月30日 (1998.10.30)

(71) 出願人 392000567

朝日ナショナル照明株式会社

大阪府東大阪市吉田下島1番55号

(72) 発明者 坪田 伸彦

大阪府東大阪市吉田下島1番55号 朝日ナ

ショナル照明株式会社内

Fターム(参考) 3K073 AB02 AB05 BA25 BA28 CA05

CB01 CG21 CG42 CH01 CK03

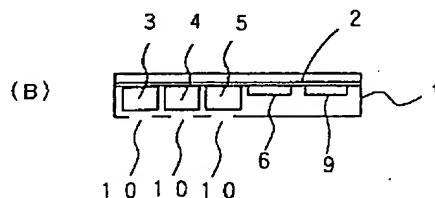
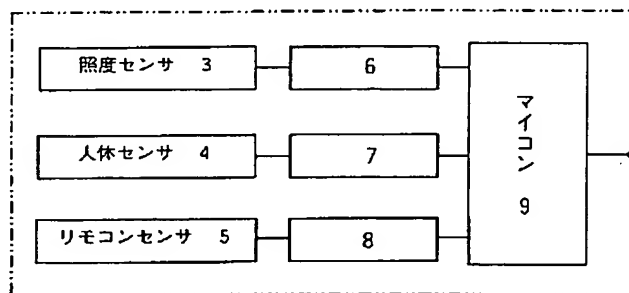
(54) 【発明の名称】 照明器具用センサユニット

(57) 【要約】

【課題】 照明器具用として好適なセンサユニットを提供する。

【解決手段】 ケース1内に設けた基板2に照度センサ3と人体センサ4とリモコンセンサ5とを設けるとともに、各センサに後続する信号処理回路6～8とマイコン9などを設け、これらのセンサが臨む窓孔10をケース1に設けた照明器具用センサユニットである。

(A)



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ケース内に設けた基板に照度センサと人体センサとリモコンセンサとを設け、これらのセンサが臨む窓孔をケースに設けた照明器具用センサユニット。

【請求項2】 ケース内に設けた基板に照度センサと人体センサとリモコンセンサとを設けるとともに、各センサに後続する信号処理回路を設け、これらのセンサが臨む窓孔をケースに設けた照明器具用センサユニット。

【請求項3】 ケース内に設けた基板に照度センサと人体センサとリモコンセンサとを設けるとともに、各センサに後続する信号処理回路とマイコンを設け、これらのセンサが臨む窓孔をケースに設けた照明器具用センサユニット。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、照明器具用センサユニットに関する。

## 【0002】

【従来の技術】最近の照明器具では、リモコン信号を感知するリモコンセンサや人体の有無を感知する人体センサなどが使用され、場合によっては照度センサなども併用する考え方も知られている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、これらのセンサは照明器具において別々の箇所に配置され、合理的にまとめようとする考え方はなんら示唆されていない。そこで、本発明は、照明器具用として好適なセンサユニットを提供することを目的とする。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】請求項に示した通りである。

## 【0005】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施形態を説明するが、それはあくまで本発明に基づいて採択された例示的な実施形態であり、本発明をその実施形態に特有な事項に基づいて限定解釈してはならず、本発明の技術的範囲は、請求項に示した事項さらにはその事項と実質的に等価である事項に基づいて定めなければならない。

【0006】図示の実施形態は、ケース1内に設けた基板2に照度センサ3と人体センサ4とリモコンセンサ5とを設けるとともに、各センサに後続する信号処理回路6～8とマイコン9などを設け、これらのセンサが臨む窓孔10をケース1に設けた照明器具用センサユニットである。

【0007】さらに詳述すれば、照度センサ3としてはc d s素子やフォトトランジスタなどがあり、人体センサ4としては焦電型赤外線センサなどがあり、リモコンセンサ5としては赤外線リモコン信号を感知できるPINフォトダイオードなどがある。照度センサ3の出力信号は信号処理回路6により増幅・波形整形などされてマイコン9に入力される。人体センサ4の出力信号は信号処理回路7により増幅・波形整形などされてマイコン9に入力される。リモコンセンサ5の出力信号は信号処理回路8により増幅・検波・波形整形などされてマイコン9に入力される。

【0008】マイコン9はこれらの入力信号を判断して図外の点灯回路に出力信号を送り、照明器具の光源を点灯・調光・消灯などの状態に制御する。なお、信号処理回路6～8やマイコン9が基板2になく、ケース1の外側に設けられてもよい。また、マイコン9が基板2になく、ケース1の外側に設けられてもよい。

【0009】本実施形態によれば、3種のセンサを合理的にまとめた照明器具用として好適なセンサユニットを提供できる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】(A)本発明の実施形態を示す回路ブロック図  
(B)同回路ブロックを収めたケースの断面図

## 【符号の説明】

- 1 ケース
- 2 基板
- 3 照度センサ
- 4 人体センサ
- 5 リモコンセンサ
- 6～8 信号処理回路
- 9 マイコン
- 10 窓孔

【図1】

(A)

